

下館

SHIMODATE ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT 2021-22

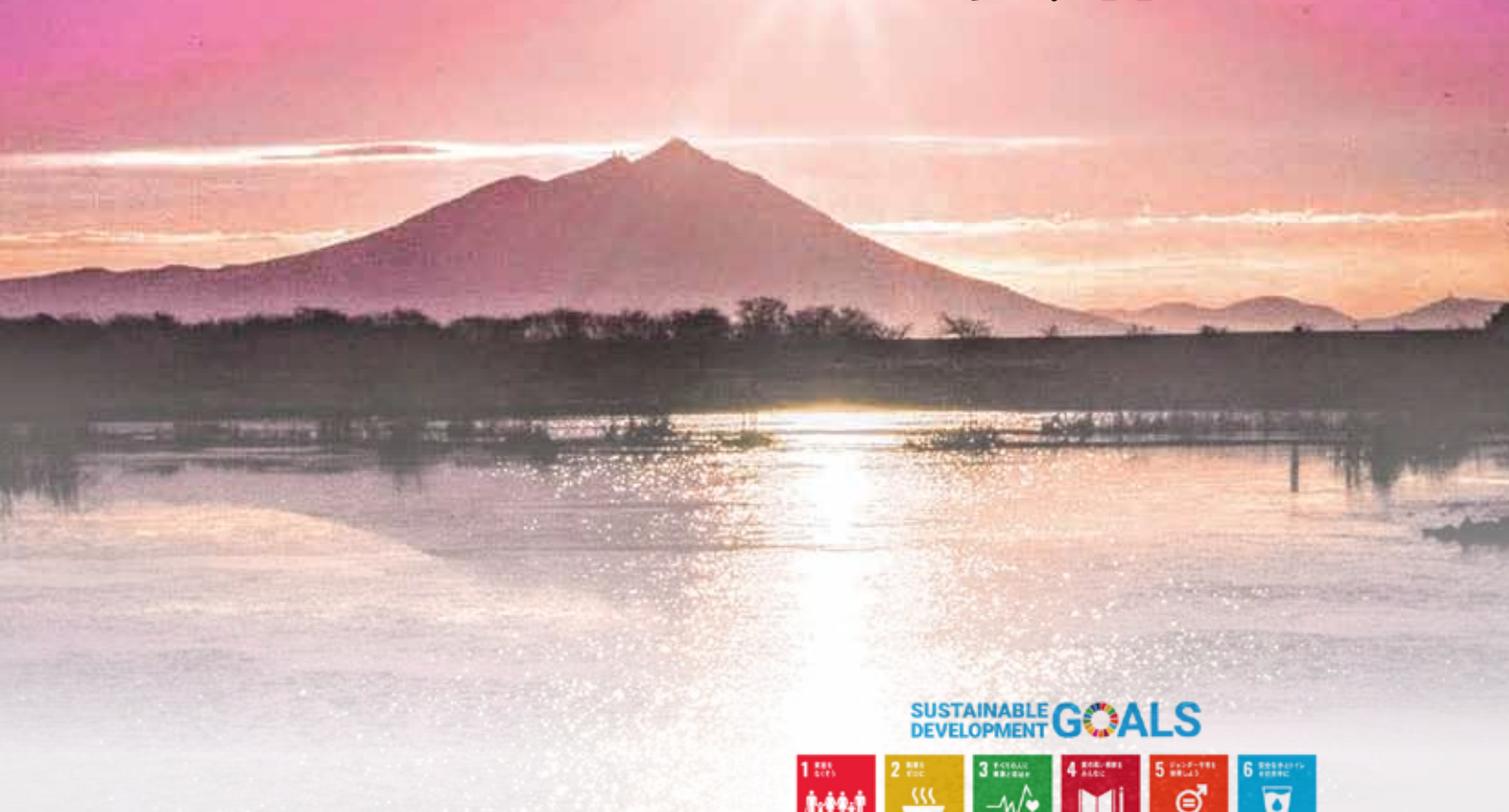
Rotary International District 2820

第 02589号

発行日

令和 4 年 1 月 19 日

ロータリークラブ会報



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

シェカール・メタRI会長

本日のプログラム

職業奉仕セミナー報告

次週のプログラム

3 6 分 例 会

会長／潮 田 武 彦 副会長／岩 崎 晴 男 幹事／宮 田 憲 一 会長エレクト／潮 田 武 彦

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2966回 2022/1/12(水)

会長挨拶 潮田武彦 会長

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様、よろしくお願いいたします。

年末年始で、残念ながら、コロナウイルスが急激に拡大してしまいました。筑西市でも年始には、コロナウイルスが発生していたようで、心配となっております。また注意が必要な時期になってきてしまいました。今年度は、3クラブ合同新年会がなんとかできるかなと思い、楽しみにしていたのですが、残念ながら中止の運びとなりました。

本日は、ソーシャルディスタンスを守り、ささやかながら、クラブで新年をお祝いしたいと思います。

ロータリーの友1月号に、「茨城発！世界に広がったロータリー奉仕デー」ということで新井ガバナーの記事が掲載されました。皆様、ご覧ください。今回の地球環境への取り組みは、未来へ向けて未来の子供たちが幸せになるために、現代に生きるロータリアンが自分たちの行動に責任を持つ活動ということで掲載されております。

また年始の1月5日に、3292地区ポカラRC、3523地区台湾、2820地区、3600地区韓国の4か国のGGで、ネパール西部地区病院のロータリーハートケアセンターに心臓カテーテルの透視撮影装置が設置されたとの連絡をいただきました。本当に素晴らしい活動で、年明けから心温かい気持ちになりました。

今月は職業奉仕月間です。来週は佐藤会員の職場訪問となっております。コロナの動向次第ですが、いまのところお伺いする方向で考えております。

それでは、本日もよろしくお願いいたします。

理事会報告 宮田憲一 幹事

- ①新型コロナ対応について 例会の開催・形式
食事・席 ※当面短縮開催・持ち帰り弁当
- ②情報委員会⇒通常例会の開催

団結のため顔を合わせる機会を増やす

- ③1月・2月プログラム変更について

移動例会は延期・通常例会に

- ④3月のプログラムについて

- ⑤関正夫名誉会員のお祝いについて

・1/22 お花(2万円)をご自宅にお届け済

・特別祈念卓話のお願い

- ⑥花見例会について

旭ヶ丘自治会・諸団体への案内について⇒見合わせ

規模縮小 クリーン作戦中心に開催

- ⑦IMについて(ご案内)

※12/22 分区会長幹事会報告 全員登録

- ⑧下期会費について

済 第4回持ち回り理事会(12/22)

関名誉会員へのお祝いの件

済 第5回持ち回り理事会(1/7)

3RC新年会中止のためプログラム変更

幹事報告 宮田憲一 幹事

○新井ガバナー事務所より

・『ロータリーの友』女性会員アンケート実施ご協力のお願い

○ガバナー補佐事務局より

・現況報告及び会員リスト送付のお願い

○筑西きぬRCより

・3RC合同新年会中止決定のお知らせ

○諸連絡

・IMの出欠 2/13(日)

・下期会費納入のお願い

卓話

『下半期に向けて会長抱負』

潮田武彦 会長

まずもって、皆様のおかげをもちまして、去年もコロナ禍という大変な中、皆様には積極的に例会にも参加いただき、何とか、半年間、活動できました。ご協力に感謝申し上げます。

年末のクリスマス例会も大いに盛り上がり、久々に楽しい思い出もできました。いよいよ下



半期は、5月に地区大会を控えております。新井ガバナーを盛り上げていくため、新年、心新たにクラブ一丸となり頑張っていきたいと思えます。今一度、ご協力よろしくお願い致します。



クラブの例会の方は、上半期の反省を生かし、またコロナを配慮しながら、コロナに負けないように楽しみながら行える例会にしていきたいと思っております。特に、地域社会で活躍されている女性の卓話者や外部からの卓話者を積極的に増やしていきたいと思えます。ぜひ、楽しみにしてください。

上半期は、会員が衛星クラブに1名増となりましたが、下半期も引き続き、会員増強に取り組んでいきたいと思えます。例会にお呼びする女性の卓話者にも積極的に入会をPRしていきたいと思えます。皆様にも今一度、お知り合いの方に入会をお勧めいただければと思えます。

コロナの状況を見ながら、入会説明会などもしていければと思っております。

上半期は、戦略計画を立てることができなかったため、来期に向けてクラブの戦略計画を作っていきたいと思えます。

今年の花見例会では、クリーン大作戦のあとに、筑西まちづくり会議の皆さん、そして子ども食堂の皆さんと協力して、母子島遊水地を使ってフィールドワークをしたいと考えております。我々、下館RCのThink globally,act locallyは、母子島遊水地から始まっております。そこで未来に向けて、子どもたちに母子島遊水地の自然環境を通して、地球の未来を考えてもらうきっかけ作りをしていきたいと考えております。母子島遊水地ができたきっかけとなった筑西市での大水害。私が子供のころで、そのときの教訓を忘れないように、子どもたちに今一度、伝えていければと思えます。

『下半期の抱負』

新井和雄 ガバナー

改めまして、新年おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

皆様のご協力が無事半年が経過致しました。感謝申し上げます。





スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

- ▶潮田 武彦さん 新年、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。
- ▶小林 一彦さん 新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
- ▶加藤 昌美さん 新年おめでとうございました。穏やかな1年でありますように。
- ▶新井 利平さん 新年明けましておめでとうございます。本年も宜しく。
- ▶岩崎 晴男さん 潮田会長、宮田幹事、半年間ご苦労様でした。後半も体に気を付けて楽しんで下さい。
- ▶新井 和雄さん 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。
- ▶宮田 憲一さん 新年明けましておめでとうございます。皆様のご健康を祈念して。後半も宜しくお願い致します。
- ▶早瀬 浩一さん 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
- ▶葉 章二さん 皆様、本年も宜しくお願い申し上げます。
- ▶根岸 千聡さん 本年も宜しくお願い致します。
- ▶鈴木 健一さん 新年おめでとうございました。今年も宜しくお願い致します。
- ▶中丸 健さん 新年おめでとうございました。今年も宜しくお願い致します。
- ▶高橋 秀夫さん あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しく。
- ▶中里 泰久さん 新年おめでとうございました。本年も宜しくお願い致します。

本日の合計 25,000 円 累計 426,000 円

出席報告 根岸 千聡 委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
27	14	8	1	4

先の見えないコロナ禍、ロータリーの活動にも大きな影響がありましたが、何とか折り合いをつけ、半年が経ちました。各種セミナー、研究会、国内外の奉仕活動、また地区内全クラブの協力による「地球環境保全グローバルプロジェクト」を成功裡に終了することができました。これは今月号の月信に、藤居彰一さんから第50回ロータリー研究会の報告とし掲載されております。

従来、高萩RCが社会奉仕活動として取り組んでいた“海岸清掃”活動を、クラブを超えて取り組みを募ったところ、2820地区内全クラブの賛同を得。さらに、三浦眞一ガバナー会議長並びに辰野克彦RI理事のご理解とご協力を得て、国内は全34地区、海外は245団体の参加登録を頂き、一躍グローバルスケールで展開され、今回のメインテーマになり、たくさんの方々からお褒めの言葉を頂くことができました。これはホームクラブ皆さんの多大なご協力の賜もの。この場を借りて御礼申し上げます。

後半は、大野さんのもとで、そろそろ3大セミナーが始まります。

各クラブの活動の仕上げをして、成果を共に祝いながら、過去に感謝し未来に希望を抱く『祭』を行いたいと思いますので、どうぞご期待ください。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。